

〔長久手町業務評価票：平成22年度業務〕

担当課・係名	教育総務課 庶務教育係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）56-0625】
第5次総合計画掲載	基本方針（4）基本施策（1） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">子どもの確かな学力と生きる力を培う</div>

業務の名称	スポーツ少年団補助金				
(1) 根拠法令・条例	長久手町補助金等交付規則				
(2)実績額（千円）	年度	20	21	22見込み	23要求
	交付金額 (予算額)	2,312 (2,312)	2,312 (2,312)	2,314 (2,314)	2,313
(3)補助率	. %（要綱要領で認められる補助率）				
(4)業務期間	開始した年度	不明	終了（予定）年度	未定	

(5) 業務の概要（簡潔に箇条書きで記載）

①業務目的（達成目標）	スポーツ・文化活動を通じて青少年の豊かな心と健全な体を育てることを目的とする。
②補助対象	長久手町内全公立小中学校
③平成22年度実績	小学校6校、中学校2校に対し2,314,000円を補助。
④団体の事業活動 (団体への補助の場合)	町内小中学校における部活動。 (団体の全事業費 2,314千円、うち補助対象額 2,314千円、補助金充当率 100%)

⑤成果指標	成果を測る指標	指標の考え方・目標値	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
	ア	児童生徒数		1,568人	1,630人	1,639人
	イ					

(6) 遂行上の問題点、取組課題、改善方法（箇条書きで簡潔に記載）

補助金額は、次の式で算定している。
 小学校：850,000円×児童数による按分率+110,000円（1校当たり）
 中学校：一律400,000円
 児童生徒数が増加しており必要経費も増額しているが、補助額が増えない算定式となっている。児童生徒数の増減に対応した算定式を検討する必要がある。

(7)評価	必要性	3	大会参加費や指導費（小学校のみ）に充てる予算は他になく、児童生徒が積極的に部活動に参加できる環境をつくるため必要であり、近隣市町も類似する補助金制度を有しているため。	総合評価
	有効性	4	青少年の豊かな心と健全な体を育成するために有効である。	